

## 社員2人がモンゴル国家 非常事態庁から3等勲章

オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタンツグローバルの社員が、モンゴルの防災力向上に貢献したとして同国・国家非常事態庁から3等勲章を受章した。2016年にスタートした「地震防災能力向上プロジェクト」で、PM（プロジェクトマネジメント）業務を担った同社の取り組みが高い評価を受けた。

勲章を受章した大和田氏と古田氏



同プロジェクトは、国際協力機構（JICA）の技術協力を得て、国家非常事態庁が調査業務を発注した。首都・ウランバートルを中

心に、地震時の建物や火災リスクを評価。マグニチュード8クラスの地震が複数回発生しているモンゴルの防災力向上を狙い、防災計画の策定や人材育成などを行った。総事業費は約4・6億円で、発注業務は19年11月に完了した。3等勲章を受けたのは、PM業務を担ったオリコンサルグローバル水資源・防災部の大和田清隆、古田明広の両氏。11月5日に同庁のバドラル・トゥブシン長官から勲章が贈られた。